

夏の音色に染まるひととき

荒川 洋

フルート
リサイタル

Summer Blue Canvas
2026

7.4 土

開場 14:30

開演 15:00

(公演時間 / 60分)

ミズウェルビーホール
中ホール

全席指定

※消費税込
※未就学児の入場不可
(託児サービスはありません)

一般 2,000円

高校生以下 500円



Piano
榎 和馬

プレイガイド ミズウェルビーホール、佐賀玉屋、アートミュージック、小川楽器佐賀店
ローソンチケット (Lコード / 83889) e+ イープラス <https://eplus.jp>
チケットぴあ (Pコード / 320-021) セブンチケット <https://7ticket.jp>

お問い合わせ | ミズウェルビーホール ☎ 0952-32-3000

主催: 公益財団法人佐賀市文化振興財団 後援: 佐賀市教育委員会



Flute

荒川 洋

Program

ニューシネマパラダイス
モリコーネ

Instrumental Colors

荒川洋

小舟にて ドビュッシー

海辺の光景

P. チマーラ (編曲: 榎和馬) ほか

※曲目は変更になる場合があります。

かち丸 子ども招待シート

小学生・中学生を無料でご招待します!

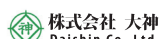
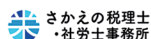


ただし、保護者(有料)の付き添いが必要です。

詳細は裏面をご覧ください



2026年度オフィシャルパートナーとして、佐賀市文化振興財団の文化事業への協賛を通し地域文化の振興をサポートしています。



あらかわ ひろし

荒川 洋 プロフィール

Flute

パリ国立高等音楽院(CNSMDP)フルート科をブルミエ・プリ(首席)で修了。小澤征爾氏の抜擢により新日本フィルハーモニー交響楽団に入団し、副首席・首席奏者を22年間務めた。現在はソリストとして活動する傍ら、広島交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団などの公演に出演し、琉球交響楽団をはじめ各地のオーケストラにゲスト首席として招かれている。

2025年12月、東京フィルハーモニー管弦楽団とフルート協奏曲《Instrumental Colors III(改訂版)》を初演。

教育活動として、沖縄県立芸術大学フルート講師を10年間務めた。現在は洗足学園音楽大学およびドルチェ・ミュージック・アカデミー講師を務めている。

作編曲家として、オペラ《御代に花咲く》《和三郎物語》《二人のハルニレ》、バレエ《ダフニスとクロエ》、シリーズ作品《Instrumental Colors》などを作曲。管弦楽作品に《小笠原組曲》がある。

2011年、クラリネット作品コンクール(日本クラリネット協会創立30周年記念事業)にて、自作品「ソナタ〜モンマルトルの丘〜クラリネットとピアノのための(作品66)」が第3位に入賞。

校歌の分野では、千葉県立真砂第二小学校・西小学校の校歌作曲、群馬県笠懸西小学校の校歌作詞作曲を手がけた。さらに、群馬県みどり市公式キャラクター「みどモス」のテーマを作詞作曲し、「みどモスのテーマ」動画コンテスト、みどモスアイデアコンテスト、「みどモスのテーマ」楽曲アレンジコンテストの発起人となり、毎年審査委員長を務めている。

郡山吹奏楽団の指揮者を務め、第63回福島県吹奏楽コンクールにて郡山吹奏楽団が金賞を受賞した。

演奏面ではヴェネツィア室内合奏団と定期的に共演。CD《フレンチ・コンポーザーズ》は『レコード芸術』特選盤に選出された。CM《伊右衛門》や映画『千と千尋の神隠し』『ハウルの動く城』『崖の上のポニョ』などの録音に参加し、Another Sky にも演奏出演している。2025年9月、テレビ番組『題名のない音楽会』にて葉加瀬太郎氏と共演。

(一財)地域創造協力アーティスト、ソニー音楽財団アーティストとして活動。

株式会社サウンドテラス代表として2017年より活動。MUSIC NEO by 株式会社サウンドテラスとして音楽マネジメント事業を2025年9月より始動。パトパソコンサート®は東京で70回を超えて開催し、チャペルコンサートは全国各地で開催している。代表としてARグラス「Visuo-nix」事業を推進し、世田谷を拠点とするOrchestra Tokyoを主宰している。

まき かずま

槇 和馬 プロフィール

Piano

神奈川県鎌倉市出身のピアニスト、作編曲家。東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。在学中成績優秀者に選抜される。東京音楽大学ピアノ演奏家コース成績優秀者による演奏会やオーディション合格者によるソロ室内楽演奏会などに出演する。

その後作曲の道を志し、東京藝術大学作曲科を卒業する。

作曲家としての盤石な音楽的基盤の上に、演奏家としての自由で柔軟な解釈を融合させる独自のスタイルで聴衆を魅了する。

楽器の特性を最大限に引き出し、力強くもしなやかな音色で豊かな音楽表現を生み出している。

演奏活動はソロのみならずアンサンブルにも傾注し、共演者から厚い信頼を寄せる。また演奏活動と並行してこれまでに数多くの作編曲を手がけ、自らの出演する演奏会でも精力的に作品を発表している。

ピアニストとして現代音楽の新作初演にも定評があり、これまでに同世代の作曲家の作品をはじめとする数々の作品を初演し好評を博している。近年ではアウトリーチ事業や音楽教育アプリの開発に携わるなど、活動の幅に広がりを見せている。

第26回かながわ音楽コンクールにて最優秀賞並びに神奈川県知事賞(大賞)。第23回ペトロフピアノコンクール高校の部第3位(1位2位なし)。第5回東京国際ピアノコンクール大学生部門第1位。市川市文化振興財団第31回新人演奏家コンクール優秀賞。第23回さくらびあ音楽コンクールにて第2位。第8回下田国際音楽コンクール第4位。第23回ブルクハルト国際コンクール、第18回ルーマニア国際音楽コンクール、第2回印西国際音楽コンクールにて入賞。第30回TIAA全日本作曲家コンクールにて審査員賞を受賞。他国際コンクールを含む多くのピアノ・作曲コンクールに入賞するなど、ピアノ・作曲の両分野で高い評価を得ている。

これまでに日本現代音楽協会主催のコンサート、東京音楽大学民族音楽研究所主催のコンサートをはじめとする数々の演奏会に出演。

また2012年に地元鎌倉市の鎌倉交響楽団とショパンのピアノ協奏曲第1番、2024年にオーケストラギフトとブラームスのピアノ協奏曲第2番、2025年にザッツ管弦楽団とラフマニノフのピアノ協奏曲第3番を共演する。

ピアノを白石光隆、岡田敦子、吉田友昭、渡辺健二、ファルカシュ・ガーボルの各氏に師事。作曲を野平一郎、斉木由美、平川加恵の各氏に師事。横浜市民広間演奏会会員。モットーは、『楽器と作曲家が輝く演奏を、楽器と演奏家が輝く作曲を』。



かち丸 子ども招待シート

小学生・中学生を無料でご招待します！

ただし、保護者(有料)の付き添いが必要です。

※座席はお選びいただけません。

※チケットが完売した場合は受付を終了します。

※詳細は専用の申込みフォームをご確認ください。



よろしくね♪

当財団 公式キャラクター
佐賀県の県鳥かちがらすの

かち丸です！

(since1990)

